


# そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。また、議員名の横の2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)。

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。6月定例会では、16名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】



**国保税率 37%アップのシミュレーション NO!**  
猪股 嘉直 (日本共産党)


- その他のテーマ
- ▶ 国保税の引き上げやめよ
  - ▶ 職員の自死繰り返すな
  - ▶ パブコメ制度を有効に



◆国民健康保険税の個人負担を増やさないで  
国保の都道府県化で、税率引き上げが懸念されている。市の対応で引き上げないように。  
**長寿健康部長** 県から示される標準保険税率や事業納付金の内容を精査し、市の財政状況も考慮した上で、国民健康保険運営協議会の意見を聞いて決定したいと考えている。

◆市職員の職場環境の改善を  
職員が亡くなるという悲しいできごとを繰り返さないよう、職場環境の改善は。  
**総務部長** 職員のワーク・ライフ・バランスの充実を図っていく上で、休暇の取得しやすい環境づくりに努めていく。また、メンタルヘルズ相談やカウンセリング受診を推奨するなどしている。

◆パブリックコメントの意見数を増やすように  
パブリックコメント制度が有効に機能していない。意見数0件と1件で50%超。改善策は。  
**総合政策部長** 意見数は、社会情勢や市民の関心の程度などにより差があると考え。この制度は国の制度に準じたもので、見直す考えはないが、市民が市政運営に参画するための一つの手法であることから、一層の周知を図りたい。

**「学校の規模と配置の適正化」の原点は何か**  
三浦 和也 (創政会)


- その他のテーマ
- ▶ 学校の規模と配置の適正化
  - ▶ 戸別収集化の推進
  - ▶ 入曽地区地域交流施設(仮称)



◆基本方針見直しの今後のスケジュールは  
公共施設等総合管理計画などとの整合性も考慮し、「小・中学校の規模と配置の適正化に関する基本方針」見直しの今後のスケジュールは。  
**生涯学習部長** 見直しにあたっては、児童生徒数の動向を精査し、新たな推計値をもとに検討を行うこと、全市的な視点で改めて適正規模、適正

配置の検証をすること、また、公共施設等総合管理計画などとの整合性を図る必要があるが、平成29年度末までには市としての方針決定が図れるよう見直し作業に取り組んでいきたい。

◆戸別収集化の推進について、市の考えを問う  
ごみの戸別収集化を推進する考えは。  
**環境経済部長** 個別の排出指導が容易となり、排出マナーの改善が図られ、排出者責任の明確化によるごみの減量効果も期待できると考えるが、収集コストの増加が大きな課題となる。戸別収集を導入している自治体では、ごみ収集の有料化を実施しているケースが多く見受けられるが、有料化は市民生活への影響が大きいことから、慎重な検討が必要と考えている。

**学校給食費は「私会計」から「公会計」へ移行すべき**  
金子 広和 (創造)

- その他のテーマ
- ▶ 学校給食費の会計・管理
  - ▶ 旧東中学校の跡地利用




◆コンプライアンス(法令遵守)問題の解消や教職員の業務負担の軽減を  
狭山市では学校給食費を私費と定め、歳入歳出予算に編入していない。また、管理者と債権者は学校長であり、教職員などが管理・徴収し、現金の保管をしている学校もある。地方自治法「第210条、235条の4第2項」や地方公務員法「第35



条」などの規定からも「公会計」へ移行すべきでは。  
**教育長** 国・県の動向を注視しながら、他市の導入状況も踏まえ、そのメリットとデメリットなども含め、調査・研究したい。

◆旧東中学校の跡地利用  
現在も「用途・目的」は行政財産(学校施設)のままだが、いつまで今の使用方法を続けるのか。また、地域住民の意見をどう跡地利用に反映させるのか。  
**市長** さまざまな視点から総合的に検討を進め、できる限り早い時期に跡地利用の方向性を示したい。地域住民の意見の反映は、今後跡地利用の具体的な検討を進める中で、時宜を捉えて適切な方法で意見を聞いていく。



**誰もが住みよい福祉のまちづくり**  
大沢 えみ子 (日本共産党)

- その他のテーマ
- ▶ 福祉環境整備要綱の見直しを
  - ▶ 障害者個別支援計画を早期に
  - ▶ 高齢者へのごみ戸別収集



◆障がい者福祉のさらなる充実を  
①トイレの高さや複数系統の洋式化など、現状に合わせて福祉環境整備要綱の見直しを行ってほしいが、市の考えは。  
②災害時要援護者支援を希望する方のうち、障害者手帳保持者は何人くらいか。第4次障害者福祉プランに、災害時個別支援計画の策定目標を掲げ、早急に進めるべきではないか。  
**福祉こども部長** ①平成8年の改正以降、要綱の見直しを行っていないが、トイレの仕様など一部の内容は見直しが必要と認識している。  
②支援希望者は8,700人で、うち障害者手帳保持者は2,200人。また、個別支援計画の早期策定は大変重要と考えているが、第4次障害者福祉プランでの目標値設定は難しい。

◆だれもが高齢者に。ごみの戸別収集継続を  
高齢者のごみの戸別収集について、事業を継続するための検討状況は。  
**環境経済部長** 本年度は再任用職員を活用し、待機中の方にも対応できる体制が確保できている。将来的に戸別収集が必要な方が増え、直営が困難となった場合は、委託が必要と考える。



ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧にならない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線3313